

YAMAHA RTX1000

2009年02月21日 22時22分23秒

仕事でいじったRTX1000の覚書。 [RTX1000 ヤマハルーター](#)

注意

2009年02月21日

とあるリンク元ページにこんな記述が。

まずルーターにログインができない！！

(一般的なルーターはパソコンと接続後、インターネットエクスプローラを起動してアドレス欄に 192.168.1.1 や web.setupと入力してEnterで設定画面がでます。)

「一般的なルーター」ではなく「一般的な家庭用ルーター」と記述を修正すべきかなと思います。

RTX1000はどちらかというと業務用ルータではなく、業務用ダイヤルアップルータといった方が良いかもしれません。業務用ルータは、メーカーが良識を捨てない限りは初期設定でネットワーク経由の設定が出来たりすることはないと思います。ちなみにRTX1000はファームのアップグレードをすればWebベースのコンソールも使えます。

筆者が今まで見てきた基幹で使われるルーターは大概コンソールで設定してましたし、それが普通だと思います。作業員はノートパソコンとシリアルケーブルいつも持ち歩いてましたね。ネットワークからHTTPやTelnetでつなげる事が出来る状態のルータを基幹に配置するの怖いですね。可能なら無効にしておくべきです。いついたずらされるか分かりませんし。不特定多数が使用するような環境ならなおさらです。

デフォルトでIPアドレスをふっていません

よくありがちな 192.168.1.2 とか 192.168.1.254 とか取説にあるような 192.168.100.1 とかのIPアドレスは設定されていません。なので、単にLAN線つないでも利用不可能です。

IPアドレスの設定方法

シリアルLANケーブルを使った方法

クロス結線のケーブルでLANとRTX1000をつなぎます。使うアプリケーションは、WindowsならアクセサリにあるハイパーターミナルUnixならtipとかcuとかのリモート接続クライアント。

シリアルコンソールというやつ。モデムとLANを初めて繋いでターミナルソフトをいじった時の記憶が蘇ってきたりした。なつかしい。

RARPでアドレスを付与

恥ずかしながらRARPってプロトコルを初めて知った。RARPプロトコルをしゃべるRARPサーバを立ててRTX1000にIPアドレスを取得させます。

FreeBSDで

- MACアドレス ホスト名(/etc/ethers)
- IPアドレス ホスト名(/etc/hosts)
- /tftpboot/IPアドレス

の3ファイルの定義。rarpdデーモン起動で付与させることができた。

注意

RTX1000のLANインタフェースは3つ(lan1,lan2,lan3)あるので、使わないインタフェースには不用意にIPアドレスを設定しない。lan1はスイッチングハブとなっているので、使うならlan1か？他のインタフェースはスニファアあたりでつかうのかしらん？

lan2,lan3のインタフェースはスイッチじゃないせいか、スイッチングハブ4個ほど離れたrarpのサーバと通信できなかった模様。

[技術資料, RTX1000](#)

From:

<https://wiki.hgotoh.jp/> - 努力したWiki

Permanent link:

<https://wiki.hgotoh.jp/documents/other/memo01/other-005>

Last update: **2025/11/20 09:37**

